

らいおんぐみだよ



応其こども園 2024. 1. 31

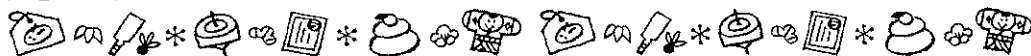
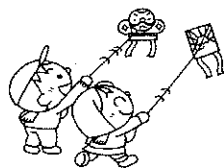
年が明けて、早くも1ヶ月が経とうとしています。元旦より、石川県での大地震発生の知らせを受け、不安な日々を過ごされたことと思います。幸いにも、橋本市には大きな被害はありませんでしたが、今ある環境に感謝をして、日々の時間を大切に過ごしていきたいですね。

らいおん組での生活も残り3か月となりました。今年の干支の「辰」に負けないように、エネルギーで笑顔溢れる日々を過ごしていきたいと思います。本年も皆様にとって幸多き年になりますように。どうぞよろしくお願い致します。



～凧あげをしたよ～

お正月遊びといえば、凧あげ！ということで、らいおん組でも凧作りをしました♪「ぼくは、でんしゃかく！」「わたしは、おはないっぱいかくー」とそれぞれ好きな絵を描き進め、お気に入りの凧の出来上がり☆年末から、「凧あげいつする？」と楽しみにしていた子どもたち。ワクワクしながら挑戦するも、一度目は風が強すぎて、うまく飛ばすことが出来ず、失敗。風の様子を見てリベンジすると、心地よい風に吹かれて空高く舞う凧に大興奮の子どもたちでした♪



～冬ならではの遊び～

先日、園庭の遊具にほんの少しかけ雪が積もり、みんなで念願の雪遊びをしました。



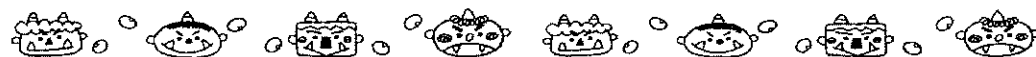
雪を触り、「つめたーい！」と叫びながらも、いい笑顔の子どもたち！雪だるまを作ったり、雪玉を投げてみたり、顔につけてみたりして楽しみました。次はもっと積もるといいね♪



～節分・鬼製作～

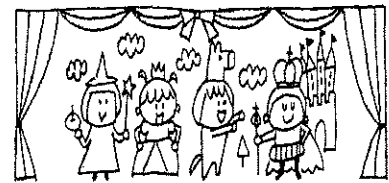
「節分」とは、季節の変わり目という意味で、今は主に立春の前だけを言います。昔の人は、悪い物や災いを鬼に例え、豆をまいて追い払っていました。それが節分の行事として今でも行われています。ちなみに、節分に豆を食べる理由としては、邪気を祓った後に、年齢の数だけ豆を食べて一年間の幸せを祈ると言われているそうです。

節分に向けてらいおん組では、鬼のお面を作りました。顔は折り紙をちぎって貼り、髪はお花紙を丸めて貼りました。子どもたちがそれぞれ、好きな色を選んで作ったので、カラフルな鬼のお面が完成しました☆完成したお面を被って、2日に豆まきをする予定です！「鬼来るん？」「ちょっと怖いなあ」と心配する声も聞こえますが、みんなで豆に見立てた新聞紙をまいて、一年の無病息災を願いたいと思います！お面は持ち帰ってもらうので、おうちの豆まきでも使ってくださいね♪



～発表会に向けて～

いよいよ今週となった発表会。「かっこいいところ見てもらう！」と言ってこの日に向けて練習に励んで来た子どもたち。舞台上立つと恥ずかしくて声が出なかったり、緊張から身体が動いてしまう姿もありましたが、それでも毎回クラスで心を一つにして取り組んだり、お客さんに見てもらおう経験を重ねるうちに自信が付き、今では、ホールに響き渡る声でセリフを言えるようになりました。また、遊びの中で自然と合奏の曲を口ずさんでみたりと、発表会を楽しみにしてくれている子どもたちです！当日は、たくさんのお客さんに緊張してしまう姿も見られると思いますが、一生懸命練習して来たので、温かく見守って頂けたらと思います。昨年より大きく成長した子どもたちの姿をどうぞお楽しみください。そして、終わったらたくさん褒めて、たくさん抱きしめてあげてくださいね♡



※2月27日(火)～29(木)に味噌作りをする予定です。エプロンセットがまだの方は持たせてあげてください。爪も短く切ってあげてくださいね。